

2022年3月18日

住友生命保険相互会社

大学発スタートアップのグローバル化に向けたセミナーを開催 ～ウェルビーイング・ヘルスケア分野の米国スタートアップが登壇～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、国立大学法人東京大学（以下「東京大学」）、独立行政法人日本貿易振興機構（以下「ジェトロ」）とともに、大学発スタートアップのグローバル化に向けたオンラインセミナー^{※1}（以下「本セミナー」）を開催します。

本セミナーは、スタートアップエコシステム研究プロジェクト^{※2}（以下「共同プロジェクト」）の一環として開催するもので、大学発スタートアップのグローバル化に向けた大企業・ベンチャーキャピタル等の関わり方についての講演を実施するほか、ウェルビーイング・ヘルスケア分野の米国スタートアップが事業内容を紹介します。

1. 本セミナーの概要

タイトル	Well-being・ヘルスケアスタートアップピッチ —米国大学発企業に学ぶグローバル化—
日時	2022年3月24日 10時00分～11時30分
プログラム概要	<ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶 藤本 宏樹（住友生命 上席執行役員兼新規ビジネス企画部長 SUMISEI INNOVATION FUND事業共創責任者） ・基調講演 清峰 正志 氏（Founder & Managing Partner, Kicker Ventures） 「米国デジタルヘルス事情と米国大学発スタートアップとの協業の秘訣」 ・ご紹介「大学発スタートアップ 日米共同研究」 ・大学発スタートアップピッチ <ul style="list-style-type: none"> —Elemind Technologies社（MIT発スタートアップ） —Woebot社（スタンフォード発スタートアップ） —Epicore社（ノースウェスタン発スタートアップ） <p style="text-align: right;">他2社</p>

※1 詳細や申込方法は以下URLをご参照ください。本セミナーの内容は今後変更される可能性があります。

<https://www.jetro.go.jp/events/iid/5eb6b85950188d67.html>

住友生命は、「一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイング」に貢献し、「なくてはならない」生命保険会社を目指しています。超高齢社会でより重要となるウェルビーイング領域で、日本が世界をリードしていくことに貢献するため、最先端ソリューション研究や、それに関わるスタートアップエコシステムの発展を図る観点から、東京大学への寄付を行い、ジェトロとともに共同プロジェクト^{※2}に参画しています。今後も、共同プロジェクトを進めるとともに、多くの人々のウェルビーイングに貢献するサービス開発に取り組んでいきます。

※2 2021年10月20日付ニュースリリース「グローバル展開する大学発スタートアップ創出に向けた国際シンポジウムを開催～東京大学、ジェトロ、住友生命が連携して研究プロジェクトを発足～」をご参照ください。

<https://www.sumitomolife.co.jp/about/newsrelease/pdf/2021/211020.pdf>

以上